

# 年の差フレンズ部

## 〈第5回会議〉

2017年9月23日（土曜日・祝日） 於：市庁舎3階 洋室4



# ① studio-L からのメッセージ（出野さん）



皆さんと一緒にいろいろなことを語り合ってきた「年の差フレレンズ部」の会議ですが、studio-Lのメンバーが参加しての会議は、あと3回となりました。

ですので、ここからの3回の会議では、今後、皆さんがメンバーだけで活動を継続していくための方法や、この活動の未来像などについて話し合っていきたいと思います。

ちなみに、次回（10月21日・土曜日）の会議のあとに、3人の部長さんとstudio-Lのメンバーが部長会議を開きます。部長さん以外の部員の参加も大歓迎ですので、より濃い話がしたいと思う人は、どうぞふるってご参加ください。



## ② 宿題の発表

今回は、「人に足を止めてもらう / 対話する / 仲間になって一緒に活動する」ことについて、みんなで開催する**イベント時**と、みなさんがそれぞれ見つけてくる**平常時**の活動について考えることでした。まず、チーム内でお互いの持ってきた意見を発表しあいました。

### ■食チーム

#### イベント時

”秋田の漬物（がっこ）をテーマにした  
「がっこカフェ」を開く”

食べたことのない珍しいがっこを開発して、「なんのガッコ?!」から入る。

作り方レシピを渡しながら、名刺などを渡して連絡先を教え、アクセスを待つ。

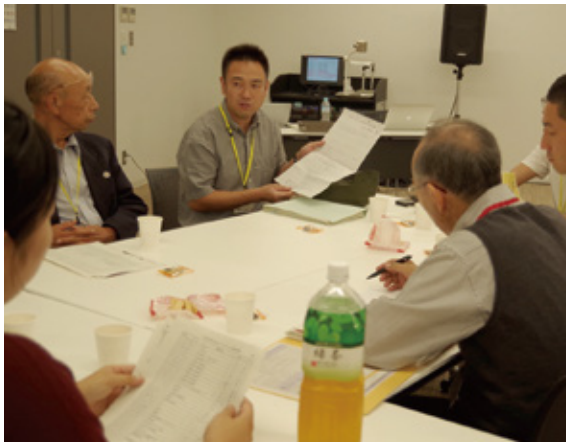
ゆっくりと対話をするために、がっこカフェに誘導して時間を共有する。

#### 平常時

”他のイベントやセミナーとコラボして、  
「出前がっこカフェ」を開く”

出前先の獲得方法は、イベント時に「がっこカフェ」を地元のマスコミにアピールして取材してもらい、「がっこカフェ」がコラボ相手や出前先を探していることを告知してもらい、相手から出前のオファーをもらう。





## ■ 運動チーム

### イベント時

#### ” 建築体操をして目を引く ”

秋田にまつわるモノをポーズで表現して写真を撮る。

その活動でひとめをひく。

人文字をつくる。

足を止めてくれた人に協力を募る。



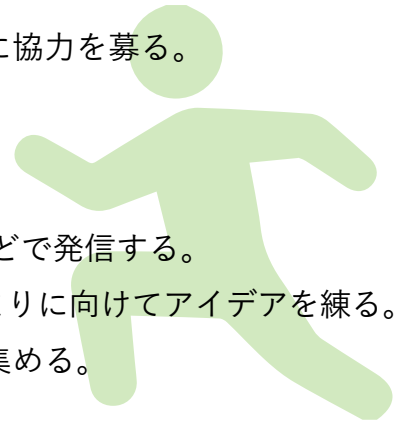
### 平常時

#### ” 月に一度集まる ”

その様子を、SNS などで発信する。

普段は、月一度の集まりに向けてアイデアを練る。

ヒントとなる画像を集める。



## ■ 音楽チーム

### イベント時

#### ” 足を止めてもらうために、童謡+演歌 +ダンスの組み合わせでパフォーマンスする ”

歌い手と踊り手と誘い手を分けて、より確実に勧誘する。

ゲーム感覚でできる内容にする。

年代的に特徴のある歌をみんなで歌う（裕次郎、加山雄三など先輩世代の青春のシンボルとなる歌を歌う）

### 平常時

#### ” 自分たちでイベントを開く ”

「座談会+食事会」または「座談会+運動」を楽しめる場にする。

みんなで遠足をする。

お料理も加えるのはどうか？



## ③ チーム外の人との意見交換（ワールドカフェ）

チーム外の部員たちからも意見を出してもらえると、より面白く、的を射たアイデアが出るかもしれません。そこで元のチームに2名が残り、後のメンバーは他のチームへ動いて、チーム外の人と交わって話し合ってみることにしました。

### <ワールドカフェ × 2セット後の発表>

他チームの人から出た意見も含めて、どんなアイデアが出たか発表しました。

#### ■食チーム

昼はがっこカフェ、夜はスナックガッコ（雅香）を開く。そのために「がっこ」をテーマにメニュー開発をする。（例：がっこソフト、がっこパフェ、がっこポテサラ、がっこチャーハン、がっこピザなど）レシピ開発ミーティングを設定して、そこにも参加者を募る。



#### ■運動チーム

ワールドカフェをして、大きな発見があった。自分たちでやろうと話している時にはストッパーがかかる。人のチームのことだと何でもやろうと言える。秋田名物を表現したポーズをとって、SNSで発信する。

ポーズをクイズにする（このポーズはなにでしょう？）他のチームとのコラボ。食チームにネタを出してもらおう。BGMを音楽チームになど。



#### ■音楽チーム

県民歌のボサノババージョンを歌う。寒風山に遠征して、飲み食いしながら県民歌を歌う。戦前戦後世代の楽しい関わりをもつために、「まだ生きてるのか？」グッズ（Tシャツや帽子）を作り、「まだ生きてるのか？」を合言葉にする。先輩の秋田弁に後輩が曲をつける試みも楽しそう。



## ④新たな宿題の発表

今出た意見やアイデアを、アイデアに終わらせずにぜひ実行しよう！

<宿題 どこでいつどのように実施するかを具体的に発表する>

- ① 場所の交渉も済ませること。
- ② 経費についても自分たちでまかなうことを前提に捻出方法を考えてくること。
- ③ 各チームで考えてから、他のチームとのコラボについても考えるといい。

この宿題の発表を機に、次回からは机上の相談を卒業して、  
実際に実行して修正するという方法に移ろう！

## ⑤その他の連絡

### ①ユニフォームてぬぐいができました！

ねんりんピックと共同で作り、ねんりんピックでも（全国に）配布した「年の差フレンズ部」てぬぐい  
です。たくさんありますので、それぞれのアイデアで、ユニフォームとして活用してください。



### ②会員からのお知らせ

#### ■山崎 純さんから

11月9日（月）に、にっぽん子育て応援団主催で、「秋田県青少年交流センター  
ユースパル2階研修室で、地域まるごとケアプロジェクト 地域人材交流研修会」  
を開催します。テーマは「みんなでつながるべ 多世代共生のまちづくり」です。  
入場無料ですので、ふるってご参加ください。



#### ■秋田公立美術大学 ナイキちゃん（サポートメンバー）から

あらやちゃぷちゃぷ大学（市民活動）で、9月24日に大川端带状近隣公園の  
せせらぎ水路の掃除をする「おそうじちゃぷ」を行います。皆さんご都合よけれ  
ば、掃除道具を持って遊びに来てください。



## ■柳澤美弥さんから

このたび、70代以上の女性に向けた雑誌「クスクス」（税込350円）を、2人の仲間と一緒に創刊しました。おばあちゃんにプレゼントする雑誌が世の中に見あたらなかったのが始まりで作ることにした雑誌です。幸い、創刊号の評判が良く、500部のうちほとんどが売れたので、その売り上げを元手に第2号も発行できそうです。皆さん、ぜひクスクスをよろしく願います（買ってください&雑誌を販売させてくれるお店や場所をご紹介ください）

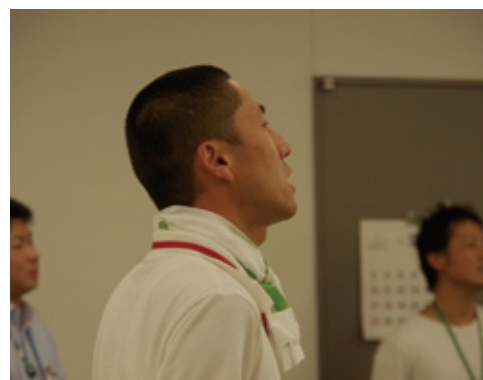


## ■秋田市から

① 10月19日に秋田ビューホテルで、「秋田市エイジフレンドリーパートナー研修会」を開催します。超高齢者社会のトップランナーである秋田における地域社会の作り方について一緒に考える会です。パートナー研修会という名前になっていますが、参加費無料でどなたでもご参加いただけますので、皆さんぜひご参加ください。



② エイジフレンドリーパネル展を図書館で開催しています。一昨年、秋田県立美術館で開催した展覧会「2240歳スタイル」の巡回展です。かつて県立美術館でご覧になった方も、「年の差フレンズ部」での活動をへた今、ぜひもう一度ご覧になってみてください。



③ これからは、みんなで県民歌を歌って終了しませんか？  
→賛成！

<参加者全員で県民歌を歌って、本日の会議は終了となりました>

## 第5回のお知らせ（10月21日（土））

ランチ（12:00 - 13:00）

ワークショップ（13:00 - 15:00）

### 新規お申し込み

（この活動に参加してみたい方は、どうぞお気軽にご連絡ください！）

参加やお問い合わせは、名前、電話番号、参加人数を以下の連絡先にご連絡ください。

メールの場合：ro-wflg@city.akita.akita.jp

電話の場合：018-888-5666 FAXの場合：018-888-5667